

弘済小中分校新聞

大阪市立
弘済小・中学校
分校

広報・連携
プロジェクト
新年度号

新年度が始まりました。

校長 鹿嶽 昌彦

数日前に満開になった桜が舞う四月八日、令和七年度弘済小中学校分校の教育活動がスタートしました。新入生、そして在校生とも気を引き締めて、しっかりと学習に励んでほしいと思います。

さて、新学期を迎えるにあたり、ぜひお伝えしたいことがあります。それは弘済分校の学校教育目標についてです。入学式でも皆さんにお伝えしましたが、弘済小・中学校分校の学校教育目標は、「学力の向上と自立に必要な力の育成」です。この目標は過去数年間同じで、分校がとても大切にしていく目標です。必ず覚えておいてください。

学校は、自分の力で多くの知識を学び、身に付ける場所です。将来に向けて立派に成長するためには、沢山の知識を身につけ、物事を正しく判断し、行動する力をつける事が大切です。誰かに言われて行動するのではなく、自ら考え、目標をもって取り組むことを心がけてください。又、他人の気持ちを考えない、わがままな行動や間違った発言は、みんなで許さない学校にしましょう。

それともう一つ皆さんに私がとても大切にしていく言葉を伝えます。

それは、「塞翁が馬(さいおうがうま)」ということわざです。人生は何が起こるかわかりません。その時失敗したと思っても、それが後の幸運につながることは沢山あります。また、うまくいったと思って油断していると足元をすくわれて後に失敗をしてしまうかもしれません。人生は山あり谷ありですが、前向きに頑張っていればきっといいことがあると信じて乗り越えていってください。うまくいっている時には周りの人に感謝の気持ちを、うまくいかない時にはあきらめず前向きな気持ちを強く持ってください。

私たち人間は、嫌なことや辛いことがあっても、決してあきらめずに乗り越えていく力をもっています。ぜひ、「切りかえ」という発想で、嫌なことや辛いことから逃げずに、君たちの豊かな想像力を駆使して、自分の「生きる力」を高めてください。

さあ、いよいよ新年度・新学期のスタートです。学園、分校の職員たちと一緒にしっかりと頑張って充実した一年にしてください。

入学式

令和七年四月八日(火)、弘済中学校分校の第十五回入学式が行われました。

今年度の新入生は三名でした。式は和やかな雰囲気の中で行われました。新入生は、少し緊張した面持ちで入場した後、校長先生や園長先生からお祝いの言葉をいただきました。新入生代表は、全員の前でしっかりと大きな声で「新入生誓いの言葉」を発表することができ、その姿は中学生としてとても立派なものでした。新入生は全員、弘済小学校分校からの入学なので、中学校の先生達にとってはよく知っている生徒ばかりです。それでも、中学校の大きめの制服を着た姿はとても凛々しく見え、少し大人になったことを実感する瞬間でした。

式典当日は満開の桜に囲まれるとともに、会場全体の雰囲気もあたたかい空気に包まれ、新入生の門出にふさわしい入学式でした。中学生になると、生活面や学習面でやるべきことが増えていきます。きっと、小学校との違いに戸惑うことも多々あることでしょう。そんな時こそ周りの先生達や先輩達を頼りながら、しっかりと自分の目標を見定め、学校や学園での生活を頑張ってもらいたいと思います。

